

【2019.1.30】 除雪機取扱者安全講習会を開催しました

本学では冬季の降雪に備え、五福・五艘（12月7日共同開催）、高岡（12月18日）、杉谷・附属病院（1月11日共同開催）の5事業場において、除雪機取扱者安全講習会を開催しました。

近年、降雪時における構内の通路確保等を行うための除雪作業を行う職員が限定され、当該職員に対する負担が増加しています。これを踏まえ、職員の負担軽減及び、作業・周囲の安全確保を目的に、複数の本学職員が安全かつ適正に除雪機を使用できる環境を整える必要があることから、本学安全衛生部会の指導の下、各事業場主催で本講習会を開催しました。初開催となる当講習会では、五福・五艘計55名、高岡12名、杉谷・附属病院計33名の職員が受講しました。

講習会では、講師より除雪機の操作方法及び、各部位の名称・役割等について説明を受けた後、実際に受講者が一人ずつ除雪機を操作し、適正な除雪機の使用方法を学びました。講習中は各受講者自身が降雪時に除雪を行うことを想定しながらの受講ということもあり、講習内容について、多数の質問が行われるなど、大変有意義な講習会となりました。

講習会終了後の受講者アンケートにおいても、多くのご意見をいただき、これらを踏まえ、次年度以降の開催に反映していきたいと考えています。

